

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和元年度第2回 高松市図書館協議会
開催日時	令和2年3月3日(火) 午後1時30分～午後3時
開催場所	サンクリスタル高松 3階 第1集会室
議 題	(1) 令和2年度予算(案)及び事業計画(案)について (2) 第5次高松市子ども読書活動推進計画(案)について (3) 高松市図書館における図書館評価について
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針に基づく
出席委員	田崎委員、笠井委員、澤田委員、渡邊委員、叶井委員、石原委員 藤本委員、中島委員、宮本委員
傍聴者	2人
担当課連絡先	中央図書館 861-4501

審議経過及び審議結果

1 開会

2 議事

○議題1 令和2年度予算及び事業計画の説明を行った。

・令和2年度予算(案)について、元年度予算と比較して増加している項目は、会計年度任用職員に係る期末手当と、サンクリスタル高松在り方検討事業における劣化診断調査費用であること、また、その他については基本的にシーリングを踏まえて編成されていることを確認し、承認。

○議題2 第5次高松市子ども読書活動推進計画の説明を行った。

(委員) ブックスタート事業に関連して、3・4歳児に向けてセカンドブック事業に取り組むことも検討すべき。

(事務局) 検討課題とは考えるが、現在のところ予算的に難しいと考えている。

(委員) コミュニティセンター内の図書館分室を有効利用すべきと考えるが、貸館事業などで使っている場合があるので、独立した部屋で利用できるようなれば読書環境が良くなる。

(事務局) 今年度から、分室の表示を明確にするなどの分室利用促進事業に取り組んでおり、より多くの方に御利用いただけるように努めていきたい。

(委員) 学校図書館指導員のフルタイムの勤務体制を期待したい。始業前の図書館利用が可能になり読書推進につながるのではないか。

(事務局) 学校教育課の所管になるが、学校図書館指導員だけで全ての時間をカバーすることはできないので、各学校の中で協力しながら読書支援に取り組んでいると聞いている。

(委員) 学校現場としては、司書教諭も担任を持っているので図書館指導員が来てもらう方がありがたい。

(委員) 分室の本は古い本が多いように思うが、入れ替えのサイクルはどれくらいか。

(事務局) 2年に1回の入れ替えを行っている。加えて、平成28年度から、分室活性化事業として、新規購入本の配本も順次行っている。

(委員) 学年が進むと本の読み方も変わってくるが、本を読んで、それをレポート等にアウトプットしていく訓練も重要になってくる。その意味で、中・高校生のPOPの作成やビブリオバトルに力を入れるようにしてもらいたい。

(委員) HPに掲載して紹介するなどの方法で参加者や他の児童生徒も見られるような工夫も今後検討してもいいのではないか。

○議題3 高松市図書館における図書館評価について

(委員) 調べる学習コンクールは大事な取組と思うが参加者を増やすためのアプローチの仕方をどのようにしているのか。

(事務局) 過去の作品の巡回展示やHPへの掲載を行っているところである。

3 その他

- 自主スペースの設置について報告
- ネーミングライツの募集について報告

4 閉会